



吹田市立第二中学校 第10号

3年学年だより



ほんまの仲間ってなんや？



仲間ってなんだろう。辞書をひいてみた。

互いに心を許し合って、対等に交わっている人。一緒に遊んだりしゃべったりする親しい人。

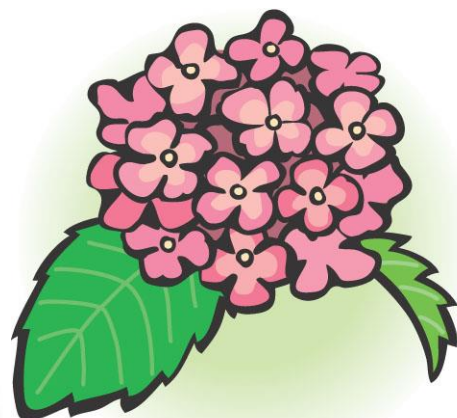
知り合いってなんだろう。辞書をひいてみた。

互いに相手を知っていること。また、その相手。知人。

ここにいるみんなは仲間か知り合いか。大人になったら「ただの知り合い」が増える。きっとみんなもあと20年したら「本当の仲間」がどれだけ大切か知ることになる。簡単にコミュニケーションが取れるような環境が整ってきたせいか、本当に必要な人よりも、「何となく情性で付き合っている」人の数が増えている、と感じる大人が増えているらしい。確かにLINEの友達543人いてるけど、ほんまの仲間って何人やろ。

間違っただけをしたら「あかんで」って言ってくれる仲間いてる？

テスト前だというのに
ふわふわしてはいませんか？
ポイント6倍YEARがスタートしました
よね。今からでも間に合うから。諦めん
とがんばること。諦めている人、速すぎ。



アジサイ

「またアイツらなんかやってるわ」ってもう諦められてる？ 仲間が知り合いになりつつある？ それってうれしいことなんかなあ。注意されなくなったらラッキーなんかなあ。勉強がわからへんとかクラスがおもしろいとか、人のせいとか物のせいにせんと向き合ってみ!! 中学三年生は人生で初めて本気で頑張る時なんやから。大きく変わる時やから大変に決まってる。そんなことわかってる。

6月から始めた「本を読んでこの言葉好きやねん」レポート。廊下に掲示してるんだけど、なかなかええ言葉が並んでるから紹介するね。

「準備というのは言い訳の材料となり得るものを排除していく。そのために考える、すべてのことをこなしていく。」

「努力は君を笑わないし 夢は君を笑わない」

「問題が何か、ということがわかるのは、たいてい何度も間違っただけだ。でも、訓練を積んだ人は、だんだんそれを見つけて出すのが上手になる」

人間だから、間違えることはあるだろうけど、同じ間違いは少ない方がいいね。間違いを間違いと教えてもらったときは素直に聞く耳を持てるといいね。教えてくれて「ありがとう」という一言の優しさ。そういう人はきっと成長する。強がって開き直るとまたきっと間違えるよ。「ごめん」と一言が自分の弱さで言えないなんて。同じ間違いを何度も繰り返すと仲間は離れていくよ。知り合いになっていく・・・離れられると寂しくならへん？ 自分からそんな状況を作り出さないように努力が必要やね。楽しい環境や幸せな状況は作り出さないと勝手には生まれないからね。いろんな人に「がんばって」と勇気をもらえる一言をかけられる人に・・・そんな人になれたらいいな。

せっかく出会えた107人と私たち教員8人の集団は知り合いなんかじゃない。互いに心を許し合って、対等に交わっている人。大人も子どもも関係ない。

うれしいNEWSは「おめでとう」

悲しいときは「大丈夫？」

間違ったときは「ごめん」

助けてもらったら「ありがとう」

言動・行動を大切に メリハリ つながり チャレンジ! 忘れんと進んでいこう!!